

## 一般質問



## オミクロン株から区民を守る対策と住宅施策の拡充を！

日本共産党目黒区議団 松嶋 祐一郎 議員

## 新型コロナウイルスオミクロン株感染の爆発的広がりに区民のいのちを守る取り組みについて

**問** (1)生活保護受給者や、生活困窮者にマスクや消毒液などの現物支給を。(2)保育園など子ども施設や学校に抗原検査キットを配布せよ。(3)区立小中学校、特別支援学級、保育園などの子ども施設の職員に対する定期的な抗原検査の実施を。(4)都が実施する校外学習、修学旅行、部活の大会の前後に利用でき

るPCR検査キットを区でも活用せよ。(5)陽性者が発生した学校や保育園での保護者への情報提供と検査が受けられる施設などのきめ細かい情報提供を。(6)家族が陽性になり自宅療養者を抱える家庭内感染を防ぐために検査キットを配布せよ。

**区長** (1)現時点で、感染防止用品配布の必要性は高くないと考えている。(2)抗原検査キットを配布することは、現在のところ考えていない。(3)子ど

も施設の職員に対する定期的な抗原定性検査を実施する予定である。(5)感染経路や感染拡大の可能性などを考慮して、関係者に伝えている。引き続き適切な情報提供に努める。(6)現時点において、区として独自に検査キットを配布することは考えていない。

**教育長** (4)現時点で、当該制度の利用は考えていない。

## 安心して住み続けられる目黒区の住宅施策を

**問** (1)目黒では公営住宅の数が少なく、入りたくても入れない区民が後を絶たない。一刻も早く区営住宅、高齢者福祉住宅の増設を。(2)家賃が高く空室になっている東が丘の区民住宅は、区営住宅に用途変

更せよ。(3)家賃の高い目黒において生活保護利用者の住宅確保を支援せよ。(4)居住支援協議会での家賃低廉化補助に取り組み。

**区長** (1)区営住宅の単独での新規建設は、考えていない。高齢者福祉住宅は、区有施設見直しの取り組みを踏まえ、既存の区有施設の大規模施設改修や建て替えの機会を捉え拡充する。(2)住宅の活用は、今後検討を行う。(3)住宅確保が円滑に進むよう、努めていく。(4)令和4年度に居住支援協議会を設置した後に、委員が活動や取り組みを具体的に話し合うべきものと考えている。

**区長** 社会的な課題であるとの認識に立ち、家庭全体への支援となるよう、地域や民間の機関と協力しながら幅広く取り組む。より早く、広く、正確に周知していけるような、認知度向上の取り組みを展開していく。

## 労働者協同組合(ワーカーズコープ)(※3)について

**問** 「ともに働く ともに生きる 地域をつくる」新しい働き方として注目されているワーカーズコープ。ポストコロナ時代に向けて、企業相談窓口を設置すべきではないか伺う。

**区長** 区として専用の相談窓口は、設置しない。

## 《用語解説》

※1 インクルージョン 地域社会への参加や包摂。

※2 ヤングケアラー 大人が担うような家族ケア(家事や家族の世話、介護、感情面のサポートなど)をする18歳未満の子ども。

※3 労働者協同組合 働く人自らが出資・労働・運営に関わる組織。

望等を把握するためのヒアリングを実施せよ。

**教育長** 校長ヒアリングを年3回実施しているが、管理職としての自覚を高める視点もあり、学校の意見も聴いていく。

## 部活動指導員

**問** 募集方法や任用形態を検討し、適切な人材を確保せよ。

**教育長** 学校は、安心して生徒を任せられる方を求め、地域とのつながりで

適任者に依頼している。

## 目黒区立中学校連合体育大会

**問** 中学校統合への対応や教員負担軽減への取り組みを検討せよ。

**教育長** 中学校長会と連携し、工夫しながら進める。

## 月経について職場全体での理解

**問** 他自治体や企業、国などの取り組み事例等も参考にしながら検討せよ。

**区長** 他自治体の取り組み事例等も参考にしながら検討する。

るのか。(3)小児用ワクチン接種において死亡報告が発生した場合に即時中止せよ。(4)小児用ワクチン接種券の一律送付は心理的圧迫である。申請型にせよ。

**区長** (1)厚生労働省から情報提供を受けた副反応疑い報告の件数は43件、同一人を除く人数は、41人である。このうち、2人について死亡に係る報告が

出ている。(2)仮に今後、国がワクチン接種との因果関係があると結論付ける事例が発生した場合には、当然リスクの一つとなるものと考ええる。(3)接種を求める方に接種できる体制を構築する自治体の役目を放棄することはできない。(4)国から、申請者のみに送付せよとの指示はない。

## 傍聴に関するお願い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、傍聴者には手洗いや手指消毒液の使用、マスクの着用、事前の検温をお願いします。 〈問い合わせ〉区議会事務局庶務係 ☎03-5722-9413
---

## 住所が変更になりました

鈴木 まさし 議員 目黒区駒場2-1-7-1F	橋本 しょうへい 議員 目黒区中町2-2-16-201
----------------------------	--------------------------------

## 令和4年第2回定例会の予定 会期：6/17～6/30

日	月	火	水	木	金	土
					17 議会運営◎ 本会議(一般質問) 議会中継	18
19	20 本会議(一般質問) 議会中継	21 議会運営◎ 本会議(議案付託) 議会中継	22	23 企画総務◎ 生活福祉◎ 都市環境◎ 文教・子ども◎	24	25
26	27	28	29	30 議会運営◎ 本会議(議案議決) 議会中継		



## 感染者数の高さは第1波が1階建てなら今は200階！

松田 哲也 議員

## オミクロン株の対応

**問** 感染対策の委託化で約10倍・100名体制となった。しかし感染者は第1波と比較して連日約200倍のスピード。業務の逼迫を軽減するために、もっと全庁的に民間委託等で体制構築を。

**区長** 民間活力の活用を進めてコロナ対策に適切に対処していくとともに、公民連携の拡大を図り効果的、効率的なサービスの提供に努める。

## 保育所等の感染対策

**問** 保護者の休業を区が一部補償し、家庭による保育で感染抑制と負担軽減を。

**区長** 登園自粛を保護者に求めている現状において、区独自の休業支援金の制度をつくることは考えていない。

## 臨時療養・待機施設を

**問** 駐車場等区有施設を活用して施設を臨時開設し、家庭内感染の抑制を。

**区長** 区独自で開設する状況下にはない。



## 官民連携で目黒の賑わい創出へ

自由民主党目黒区議団 鈴木 まさし 議員

## コロナ禍にかなう区民の創業を支援

**問** (1)令和4年度からの区の創業支援等事業計画は、雇止めで再就職できない人の創業、副業での創業等、コロナ禍の創業実態を踏まえて支援せよ。(2)民間インキュベーション施設(※1)や民間開業支

援団体と連携した創業支援に取り組み。

**区長** (1)中長期的な視点で各種施策を推進し、地域経済の活性化に取り組んでいく。(2)创业者の希望に沿った支援ができるよう民間事業との連携・協力を図りながら、これまで以上に環



## 区民の安心安全を守れ、未来に誇れる公共施設を!!

公明党目黒区議団 佐藤 ゆたか 議員

## 新たな区民センターの基本計画策定に向けて

**問** (1)現在の絶対高さ制限(※1)は、20メートル。民間参入には最低40メートルが必要。絶対高さ制限の見直しを伺う。(2)ふれあい橋と立体都市公園の空間が避難に適切

か、避難誘導は。(3)新たな区民センター周辺は、浸水の恐れがある。下水貯留空間が必要である。

**区長** (1)最適な施設サービスと財政負担の軽減の両面の視点を持つとともに、地域の方々の理解を得ながら適正な高さを検討する。(2)民間機能の導



## 安全・安心な目黒を実現するために

自由民主党目黒区議団 そうだ 次郎 議員

## 再犯防止推進計画

**問** 誰一人取り残さない社会の実現に向けて、地域社会で生活する犯罪をした者等の支援には、就労、福祉、医療、保健などの各種サービスを提供する基礎自治体である市区

町村の役割は極めて重要である。区の考え方を問う。

**区長** 計画の課題は国や都も把握しており、法律やそれぞれの計画の改定に向けて検討を進めている。今後の法律や国の計画の改正等も注視し、本区の

## 第6波はもっと換気等喚起を

**問** 富岳(※1)はマスクしても50センチ以内で14%が感染すると警鐘を鳴らす。区はもっと強い注意喚起を。

**区長** 3密(密閉、密集、密接)を避ける努力を継続することが重要であり、今後も十分な広報を行う。

## 重症者数の情報

**問** 都独自の基準により、国の基準よりはるかに過少な報道がずっと続いている。両方の基準で上げたり、宣言要請の基準もあったり、なお分かりづらい。区が分かりやすく。

**区長** 情報を正確かつ迅速で分かりやすく、ベストのタイミングで効果的な手法により発信していくよう努める。

境を整えていく。

## Park-PFI(※2)による公園整備

**問** 既存公園はPark-PFIを活用した店舗併設等で活性化せよ。

**区長** 区民、事業者、団体等、さまざまな主体と連携した公園整備を進める。

## 学校給食の食品廃棄物の削減

**問** 学校給食の廃棄物削減は、児童・生徒一人ひとりが取り組める気候変動対策であり一層推進せよ。

**教育長** 環境教育や食育を総合的・横断的に進める中で、環境負荷の低減に

入も予定しており、整備全体の中で災害時の対応にどのような対策が取れるか検討を深める。(3)効果的な豪雨対策や目黒川の水質改善を講じる。

## 带状疱疹(※2)ワクチン接種助成

**問** (1)ワクチン助成制度は区民の予防や健康保持に効果があり、医療費軽減につながる。(2)発症72時間以内の治療は重症化を防ぐ。若い世代にも周知や受診への呼びかけが必要である。

**区長** (1)国の定期接種化への検討状

## 富士山噴火

**問** 富士山噴火時の降灰による甚大な被害は、目黒区にも及び。計画改定を待たず、政府が既に出している想定等は、早くHPと区報で周知を。

**区長** 気象庁から降灰予報が発出された場合の広報体制を整えるとともに、区の降灰対策の考え方や具体的な内容が一定程度まとまった段階では、区報やホームページなどにより周知に努める。

## 《用語解説》

※1 富岳 日本のスーパーコンピューター

向けた一層の取り組みを進めていく。

## 《用語解説》

※1 インキュベーション施設 創業初期の起業者を支援・育成するために、オフィスとなる場所を安価に貸し出したり、事業の立ち上げに関する専門家によるサポートを提供したりする施設。

※2 Park-PFI 民間事業者の費用負担で公園や園内施設を整備する公募設置管理制度。

況を注視し、費用対効果などについて調査研究を行う。(2)早期受診の必要性を区報やホームページで啓発する。

## 《用語解説》

※1 絶対高さ制限 低層住居専用地域などでのみ適用される建物高さ制限。

※2 带状疱疹 子どもの頃に感染する水ぼうそうのウイルスが神経節に潜伏し、過労やストレス、加齢などによる免疫力の低下により再び活性化して発症する疾病。

地域特性に応じた計画の策定を目指して、今後も調査・研究に努める。

## ながらスマホの危険について

**問** スマートフォン(スマホ)等の操作とイヤホンで音楽等を聞きながらの自転車運転や歩行をする「ながらスマホ」は、各地で事故やトラブルが多発し社会問題になっている。(1)自転車の「ながら運転」への区の対策と周知。(2)歩きながらのスマホ使用に対する条例の制定を見据

えた対応をすべきだと思うが区の考えを問う。

**区長** (1)自転車のながら運転の危険性や罰則について、区報やホームページ、LINE等に掲載するとともに、交通安全フェアなどを通じ、周知徹底を図る。(2)警察署はじめ関係機関と連携し、歩きながらのスマホ対策に取り組むとともに、本区の実態に応じた対策を検証し、他の自治体の条例も参考にして、条例の制定に向け調査検討する。

## 行政視察

委員会では、先進的な取り組みをしている自治体等の視察を行っています。

委員会名/視察日	視察先	視察事項	報告
企画総務委員会 令和3年 12月21日(火) ～12月22日(水)	福岡県 北九州市	北九州市の広報戦略	都市イメージの確立と職員の意識改革による発信力の向上、情報弱者向けのdボタン広報誌を視察。
		SDGs未来都市	市民や企業向け出前講演、職員の意識改革などSDGsストップランナーの「見える化」を視察。
	福岡県 大牟田市	令和2年7月豪雨災害に伴う復旧対応	発災後のボランティア活用、苦情処理、心のケア、生活再建支援、市民の防災意識向上を視察。

## 請願・陳情の受付

請願・陳情とは、皆さんが区政に関する事柄等を、直接区議会に要望できる制度です。請願は、議員の紹介が必要です。議員の紹介がない要望等は陳情となりますが、目黒区議会は、原則として請願と同様に扱います。

## ◆受付方法

常時受付をしていますが、各定例会で審査を行うため、定例会ごとに締切日を設けています。各定例会ごとの提出期限を過ぎた場合には、次の定例会で審査を行います。また、直接持参してください。郵送によるものは原則として審査を行いません。

## ◆令和4年第2回定例会で審査を希望する場合の提出期限

6月8日(水)正午

〈問い合わせ〉区議会事務局議事・調査係 ☎03-5722-9414